

## 第21回広島市立広島特別支援学校高等部卒業証書授与式 校長式辞

厳しかった寒さも少し和らぎ、中庭の寒緋桜のつぼみが咲き始め、春の訪れを感じるようになりました。

第21回高等部卒業生94名の皆さん、御卒業おめでとうございます。

巣立ち行く卒業生の皆さんが胸を張って堂々と入場する姿、卒業証書を受け取る落ち着いた態度、こうして話をしっかり聞いている姿は大変立派です。たくましく成長した姿に感動をしています。

先程、授与した卒業証書は、平和記念公園の「原爆の子の像」に国内外から捧げられた折り鶴を再生した用紙で作られています。本年度から広島市立全ての幼稚園、小学校、中学校、高等学校、そして本校の卒業生に授与することとなりました。一人一人の卒業証書は、平和の願いが込められているとともに、皆さんが高等部3年間頑張って勉強した証としての世界で1枚しかない重要なものです。大切にしてください。

ここで、保護者の皆様、御来賓の皆様にお挨拶いたします。保護者、御家族、施設の皆様、お子様の御卒業誠におめでとうございます。お子様の様々な出来事がしみじみと思い出され、感慨もひとしおのことと思います。皆様が注いで来られました深い愛情と並々ならぬこれまでの御苦勞に敬意を表し、学校に対します厚い御支援や御協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、本日御多用の中、卒業生の門出のお祝いに御臨席賜りました御来賓の皆様、日頃から温かいまなざしで見守り励ましの言葉を掛けていただきましたことと併せて、心より深く御礼申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、私は皆さんと出島に移転・開校して初めての入学式から、本日の卒業式まで一緒に学校生活を送ることができました。この3年間は、様々な困難を乗り越えながら一生懸命努力されてきました。立派に心と体が成長してきました。それは多くの学習の積み重ねがあったからです。心を一つにして取り組んだ体育祭。仲間と喜びをともにした宿泊研修や修学旅行。働くこと、生きることを学んだ作業学習や職場実習、校外学習。後輩をリードして活動した生徒会。平素の学習の成果を発表した文化祭。チャレンジに燃えた技能検定・漢字検定。地域をきれいにしようと続けてきた出島地域の清掃奉仕「出島クリーン作戦」。全てに力を出し切ることができました。これまでの活躍に、大きな拍手を贈ります。

本校を巣立っていく皆さんがこれから歩もうとする道やこれから向かう社会は、今までとは異なりより厳しく、より期待される世界になるでしょう。しかしながら、皆さんがこれまで経験し学習してきたことできっと乗り越えることができるでしょう。

本校の皆さんの目標である「明るく 元気に たくましく」をこれからも胸に抱き、自分の力を信じて一歩ずつ歩まれることを祈念して式辞とします。

平成28年3月10日

広島市立広島特別支援学校長 中尾秀行